



# 市議会だより



2022宇治市植物公園写真コンテスト 宇治商工会議所会頭賞 作品タイトル：秋日和 撮影者：福島 一芳

## contents

- 02 ◆ 9月定例会の概要  
議事内容（抜粋）
- 03 ◆ 議決結果
- 04 ◆ 常任委員会の報告

- 08 ◆ 一般質問
- 15 ◆ 行政視察報告

vol.171

2023. 12. 1

発行／宇治市議会  
〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地  
TEL.0774-20-8747（直）  
編集／広報委員会

アンケート →



議会だよりへのご意見・ご感想をお寄せください



# 一般会計補正予算 **可決**

## 不登校児童支援強化費

## 教育長の任命同意

### 9月 定例会の 概要

9月定例会は9月14日から10月10日までの27日間の会期で開かれ、市から提出された「令和5年度宇治市一般会計補正予算（第3号）」をはじめとする4議案が可決・同意されました。（3面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、9月22日、25日、26日の3日間にわたり、14人の議員が個人質問を行いました。（8～14面に掲載）

### 議事内容(抜粋)

#### **可決** 令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

補正額は1億909万9千円の増額で、予算総額は704億5488万円となる。介護保険施設の施設整備等に対する補助金の追加や、巨椋池排水機場の運転操作設備機器の更新に要する経費、市内の小学校5校への不登校児童支援員の配置を行う不登校

児童に対する支援の強化に要する経費を計上する。歳入では府支出金、繰越金、諸収入、市債を計上している。

事業概要は以下のとおりである。

- 地域密着型サービス等整備費補助金追加
- 巨椋池排水機場設備更新事業費
- 不登校児童支援強化費

### 議会運営委員会 議会改革に関する調査・検討について(諮問)

宇治市議会は、これまでから常に議会の在り方について、協議を重ね、議会改革に関する調査・検討を進めてきました。

前期議会において具体的方策の実施に至っていない課題や、今期議会で検討すべきとの意見が出されている課題について検討を重ねていく必要があり、令和5年9月に下記の事項について議長から議会運営委員会委員長に諮問されました。



議長から議会運営委員会委員長へ諮問

1. 取り組んできたICTの活用をさらに発展させ、議会活動のさらなる活性化を目指したICTの活用のための基本的な考え方について
2. 今後予想される大規模災害が発生しても議会が機能を維持しその役割を果たすための基本的な考え方について
3. 市民の信託にこたえ、宇治市議会がより一層その役割を果たすために必要な、一般質問や議案審議、委員会審査や執行部への資料要求などの在り方及び議会棟の設備改修の基本的な考え方について

# 9月定例会 議決結果

## ◆すべての会派が賛成した議案

議事内容 (注2)	
議案	令和5年度一般会計補正予算(第3号)
	火災予防条例の一部改正<総務>
	固定資産評価審査委員会委員の選任同意
諮問	人権擁護委員候補者の推薦に意見

## ◆会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成、×印=反対

議事内容 (注2)	議決結果	会派名						無会派
		未来	共産	自民	公明	宇治	維新	
議案 教育長の任命同意	同意	○	×	○	○	○	○	×
意見書案 ケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める意見書	否決	×	○	×	×	×	×	○

(注1) 議長のため決表に加わっていません。

(注2) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。 議案の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは直接審議。

※ 議事内容(抜粋)は2ページに掲載しています。

## 会派名の変更

9月8日付で会派の変更届が提出されました。

**旧名称** 地域政党京都宇治党・参政党議員団 → **新名称** 地域政党京都宇治党・蒼の議員団

## 決算特別委員会13人で審査

9月定例会最終日に、令和4年度宇治市一般会計歳入歳出決算をはじめとする決算関係7議案が市から提出され、13人の委員で構成される決算特別委員会に付託されました。

委員長	さなだ あつし 真田 敦史
副委員長	にしかわ やすし 西川 康史
委員	おかもと さとみ      にしかわ ともやす 岡本 里美      西川 友康
	さかもと ゆうこ      やまざき たすく 坂本 優子      山崎 匡
	たにがみ はるひこ      なかむら まいこ 谷上 晴彦      中村 麻伊子
	とりい すずむ      にしおか のぶこ 鳥居 進      西岡 伸子
	かながさき ひであき      あきづき しんじ 金ヶ崎 秀明      秋月 新治
	ささき まゆみ 佐々木真由美

審査は、10月20日から11月2日までのうち、7日間にわたって行われました。  
 決算審査報告は、次号でお知らせします。

以下3名(敬称略)

## 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

議会は、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

### ●固定資産評価審査委員会委員

やぎ やすお  
八木 康雄 (再任)

## 教育長の任命に同意

議会は、教育長の任命に同意しました。

### ●教育長

きがみ はるゆき  
木上 晴之 (新任)

## 人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見

議会は、人権擁護委員候補者の推薦に適任と意見を付しました。

### ●人権擁護委員候補者

ふじい いさお  
藤井 功

## 総務

### 9月1日 第2期宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかる事業評価報告書(案)を報告

#### 市の説明

宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実現・推進に向け、各基本目標の数値目標や具体的な施策の重要業績評価指標（KPI）の達成度により、その取組効果を毎年検証している。

「確固たる宇治ブランドの展開」や「持続的に発展する地域経済の活力づくり」など5つの基本目標に対して、60%以上達成しているものが全体の64%となっていると令和4年度の取組を評価した。

また、定住促進施策の効果測定と今後の取組の検討のためアンケート調査を実施し、特に転出超過が続いている20歳代と子育て世帯の意識の把握が必要であると考え、分析を行った。20歳代の結果からは、飲食店の充実度や道路交通の利便性への取組、継続的な雇用促進・就労支援への取組が、また、子育て世帯の結果からは、買物の利便性や医療施設の充実度の積極的なPRや効果的な住宅施策の実施が必要だと市としては考えている。

#### 委員からの質疑

問 アンケートに自由記述を設けなかった理由は。行政

と市民の考え方には差が出るのでは。

答 前回のアンケートとの比較を重視したことと、多くの人にアンケートを出してもらうことを重視し、選択式を採用した。

問 女性活躍や多様性を認め合う社会づくりに向けた戦略をつくるべきだが、市の考えは。

答 多様性を重視した働き方や生活様式の変容を踏まえて総合計画の中期計画等に反映させていきたい。

問 KPIの目標値のみを修正するのではなく、ポストコロナ時代に向け基本目標や施策も見直すべきでは。

答 新たな施策展開の検討は必要と認識している。第2期の基本目標を柱とする中で、施策は十分検討していく。

問 お茶と宇治のまち歴史公園へ積極的に人の流れを誘導する考えは。

答 関係部局と情報共有をしながら活用を図っていく。

問 宇治市から転出した子どもたちが帰ってくるような施策が必要では。

答 宇治学などの市への愛着を醸成する施策を進めており、今後も検討していく。

今後のまちづくりに生かせるように活用を検討する。

問 3小学校がなくなることで地域の避難所がなくなると心配している市民の声を聞くが、今後の避難所は。

答 小中一貫校は体育館が2階になり防災機能が向上する。既存公共施設の避難所としての運用の見直しや小学校の跡地も避難所として使用できるよう整理を図る。

問 この検討結果は決まったものではなく、今後の説明会から出た意見も検討して基本方針を決めるのか。

答 整備検討委員会から提出された検討結果は1つの地域の意見として受け止め、今後の検討も地域の声を十分聞きながら段階的に利活用の内容を取りまとめている。

問 基本方針の策定後、どのように進めるのか。

答 小中一貫校が開校する令和8年度以降に、それぞれの跡地利活用の整備状況等に応じて順次進めたい。

問 基本方針の策定を急いでいるが、市民の意見を広く聞くためにパブリックコメントを実施すべきでは。

答 説明会などいろいろな手法で市民の意見を聞き、跡地利活用の方向性をまとめていきたい。

### 9月28日 西小倉地域の小学校跡地利活用の検討結果を報告

#### 市の説明

(仮称)西小倉地域小中一貫校整備後の3小学校の跡地の利活用方法について、整備検討委員会の地域部会で検討が行われ、9月15日に市へ検討結果の報告が提出された。

検討結果では、西小倉小学校跡地は乳幼児から高齢者までの「みんなの居場所」、北小倉小学校跡地は「スポーツの場・遊びの場」、南小倉小学校跡地は小中一貫校の整備による西小倉地域の魅力増進及び転入者の増加が期待されるため「新たなくらしの場」として利活用する意見が出された。

今後、市として検討結果を参考に、西小倉小学校跡地は多世代交流施設、北小倉小学校跡地はスポーツ振興の場、南小倉小学校跡地は住宅地を中心とした利活用のため民間事業者へ売却する方向で検討を進める。令和5年12月を目途に跡地利活用に関する市としての基本方針を策定する。

#### 委員からの質疑

問 南小倉小学校跡地を売却した場合の売却益の想定は。

答 現時点では売却を決定していない。仮に売却すれば、

## 文教・福祉

### 7月 12日 給食センター整備事業の事業者への要求水準書等を報告

#### 市の説明

給食センター整備事業において、6月30日に募集要項・要求水準書等を公表し、事業者募集を開始した。

アレルギー対応食調理室への要求事項として、余裕を持った配膳作業が可能となる配膳スペースの確保や同一献立において2種類以上の除去食を作ることを想定した施設整備の内容を追加した。また、献立試作室を研修室と可動式間仕切り壁等で区画し、研修室と一体として使用できる室として提案することも可とすることを追記した。

募集要項においては、事業スケジュールにおける給食提供開始時期を、発注にあたり明確に工期を示すためにも令和8年4月と記載した。

#### 委員からの質疑

**問**事業者からの提案を審査するには、市が求めるアレルギー食の最低基準のイメージが必要では。

**答**事業者選定基準の中では、アレルギーを確実に除去できる提案がなされ、将来的に調理室の増加にも対応しやすいものとなっているかどうかを記述している。

**問**最終優先交渉権者との契約書は市として余計な費用負担にならない内容になるよう協議してほしい。

**問**DB方式※だから事業者の提案を待つというのでは心配だ。市の考えは。

**答**発注後は業者任せではなく、綿密に業者と連携しながら、市が目指す給食センターを作っていく。

**問**DB方式という新しい方式が分かりにくく不安につながる。良い給食センターができるよう期待するが。

**答**これまでの各小学校での給食の実績を糧にして、それ以上に良いものができる給食センターになるよう取り組んでいく。

※DB（デザインビルド）方式：設計・施工の両方を一括して発注する方式

### 8月 18日 (仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業を報告

#### 市の説明

(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業における保護者向け説明会を7月に3回、地域住民向け説明会を8月に1回行った。

整備事業に係る事業実施設計案と給食センター基本計画の内容を説明し、参加者と意見交換を行った。小学1年生と中学3年生が同じ施設になることや建築・解体工事の騒音に対する不安などの意見が出された。

また、整備事業に関するさまざまな取組を配信するためインスタグラムを開設した。今後も積極的に活用して、タイムリーに情報を配信し広報に努めていく。

#### 委員からの質疑

**問**保護者説明会は保護者全員に案内しているのか。

**答**現北小倉小・西小倉小・南小倉小・西小倉中の児童・生徒および未就学児童の保護者、およそ1000名に案内した。

**問**体育館は避難所としても利用される。保護者や地域の人から空調設備を整えてほしいとの声があるが。

**答**避難所として備えるべき機能を庁内で議論していく。

**問**最先端のICTを活用した教育をするのであれば、それに合わせて備品を検討してほしい。現行の机や椅子は使用し続けるのか。

**答**詳しいことは決まっていないが、今後検討していく。

**問**整備の詳細なスケジュールや教育カリキュラムが分からないことが保護者の不安につながる。子どもたちの教育環境、安全面を最優先してほしい。市の考えは。

**答**教育環境を一番に考えるのが我々の使命である。さまざまな課題があるが、教育内容も含めしっかりと議論しながらまとめていきたい。

**問**3年間グラウンドを使用できずに卒業する中学生や支援学級に心を寄せる教育を目指さないと良い学校はできない。市の考えは。

**答**子どもたちのために知恵を絞り、市教委の思いや考えを受け止めてもらえるような対応に努めていく。

## 産業・人権環境

### 9月 第25回全国鵜飼サミット宇治 5日 大会の開催を報告

#### 市の説明

全国鵜飼サミットは、伝統ある鵜飼を保存継承し、観光資源としてさらに発展していくため、関係者が一堂に会し現状の意見交換を行うもので、21年ぶりに本市で開催する。

〈概要〉10月19日・20日に、文化センター小ホールなどを会場に実施する。主催は京都府、宇治市、宇治市観光協会、宇治商工会議所などで構成された第25回全国鵜飼サミット宇治大会実行委員会である。

〈内容〉1日目は事務局会議、式典、鵜飼見学、懇親会を予定している。式典では、参加する12地域の鵜飼の紹介や、国立民族学博物館グローバル現象研究部教授の卯田宗平氏による「ウミウの人工ふ化から分かったこと—宇治川の鵜飼の事例より—」と題した講演を行う。2日目には、全体会議で、サミット宣言及び次回開催地の紹介と宇治にしかない観光資源である

放ち鵜飼の講演と実演を行う。

〈参加者〉全国の鵜飼関係者約140名と、1日目の式典には市政だよりで募集する市民の参加者約130名を予定する。

#### 委員からの質疑

問式典の市民参加者数は想定なのか目標なのか。また、募集は9月15日の市政だよりのみで行うのか。

答会場の大きさから想定している。募集方法は市政だよりのほか、市のホームページでのお知らせやチラシを作成する。また、観光協会もSNSやホームページ等の発信を予定している。

問宇治川の鵜飼の時期は終わっているが、市の取組として、サミットに合わせて、鵜飼を2日間実施し、一般の人も参加、乗船できる取組を考えているのか。

答1日目の19日の夜に実施する鵜飼は、今回特別に鵜飼関係者に見学をしてもらう。市民の見学は予定していない。

### 10月 宇治市災害廃棄物処理計画(初 2日 案)を報告

#### 市の説明

今後想定される災害について、災害廃棄物の発生量を推計し、処理方法等を定め、適正かつ迅速に処理することにより、住民の生活環境の保全、公衆衛生の確保及び早期の復旧・復興を実現することを目的に、宇治市災害廃棄物処理計画(初案)を作成した。

本計画は国の災害廃棄物対策指針及び市防災計画等に基づき策定するもので、京都府災害廃棄物処理計画と整合を図り、災害廃棄物処理を実施するための基本的事項や処理手順等を示すものである。

今後は、10月10日から11月8日まで初案に対するパブリックコメントを実施する。また、10月下旬以降に宇治市廃棄物減量等推進審議会に初案を報告し、意見聴取を行い、12月に本常任委員会へパブリックコメントの結果と最終案を報告、その後計画の策定・公表を考えている。

#### 委員からの質疑

問災害廃棄物の排出方法等の住民向けハンドブックの作成状況は。

答本計画と齟齬がないか確認し、今回の計画策定の終

了に伴い、完成する予定である。

問住民仮置場は市内何カ所で検討しているのか。

答60カ所前後で、300mを超える場所を想定している。

問計画の特色と地域性はどこに反映されているのか。

答環境省が作成した最新のガイドラインの内容を反映し、また、府南部地域豪雨災害時の被害状況や課題を踏まえた内容としている。

問パブリックコメントの周知媒体がホームページだけというのはあり得ない。どうするのか。

答市政だよりへの掲載はスケジュール上困難であるが、SNSやホームページを活用するとともに、町内会・自治会への回覧でお知らせするなど検討する。

問榎島地区で行われた環境省の災害廃棄物処理住民啓発モデル事業の意見は計画に反映されているのか。

答ハンドブックの作成や住民仮置場への具体的な置き方、運営手法に反映している。

※委員会での質疑を受けて、10月15日号市政だよりに意見募集の案内が掲載されました。

## 建設・水道

### 9月 天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画 6日 の変更登録を報告

#### 市の説明

平成31年に国の「かわまちづくり」支援制度に登録し、取組を進めてきた「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり」について、本年6月に、国へ計画の変更を申請し、8月に変更計画が登録された。

変更計画の内容は、計画対象範囲に宇治橋地区を新たに位置づけ、さらなるにぎわいづくりに取り組む。

ガーデンズ天ヶ瀬跡地を活用し、駐車場及び来訪者が休憩できる空間と、天ヶ瀬ダム・旧志津川発電所を眺望できるスポットを市主体で整備する。また、水辺のにぎわいを創出する観光施策として、ダム体感ツアーや天ヶ瀬ダム活用事業、体験型川下りの定期化、小型モビリティの導入により、天ヶ瀬ダム地区、宇治橋地区の特色を活かした施策を実施する。

今後、2025年大阪・関西万博を一つの目途として淀川沿線のかわまちづくりに取り組む京都市伏見区・八幡市・枚方市とより一層連携し、広域観光の推進を目指して取り組んでいく。

#### 委員からの質疑

問 駐車場及び休憩所・展望場所整備の工事期間は。

答 現在、整備内容やスケジュール等を検討している。

問 天ヶ瀬ダム活用事業で、観光放流ができる条件は。  
答 利水事業者の同意・合意が必要であり、現在、ダム管理者と協議をしている。

問 今回の変更で、5月に発生したトンネル放流災害の影響を受けているものはあるのか。

答 国はできる限り影響がないように本復旧を実施するとし、具体的な影響はない。

問 小型モビリティの導入とはなにか。

答 宇治橋地区と天ヶ瀬ダム地区の間を移動できる手段として検討・研究している。



天ヶ瀬ダムツアー



体験型宇治川下り

### 10月 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり 3日 の進捗状況等を報告

#### 市の説明

近鉄小倉駅東口の旧商業施設は、所有者により令和5年度内に解体工事を完了する予定である。(仮称)近鉄小倉駅西自転車等駐車場新築建築工事及び駅西口の駅前広場暫定整備についても、年度内完成に向け工事を実施する。駅西口の駅前広場は、約15mの車両乗降スペースを整備し、南浦西浦線沿い東側の歩道は約2.5mに拡幅する予定をしている。

駅周辺地区まちづくり基本計画は、現在、駅東側の地権者及び企業に土地利用の意向などのヒアリング等を実施し、基本構想に示すまちづくりに、おおむね協力の意向を示していただいている。

令和5年11月から令和7年3月を目途に、学識経験者、地域団体、関係団体及び行政団体で構成する近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想推進会議を設置し、市民などの意見を聞いて令和6年度末までに基本計画を策定していく。

また、駅舎形式は跨線自由通路案を軸に検討を進めており、近畿日本鉄道株式会社とも調整を図りながら

決定していく。

#### 委員からの質疑

問 基本構想推進会議の委員数と地域などの割合は。

答 10名から15名で東西の地域団体の代表者は必須と考えており、バリアフリーの観点や観光の視点等も入れながら、専門的な内容を議論してもらいたい。

問 市の今後を左右する計画になる。民間事業者からの相談を待つのではなく積極的に取り組んでほしい。

答 民間事業者と密に情報共有しながら、市が描くまちづくりを一緒につくっていきけるよう取り組んでいく。

問 一体いつになったら駅前周辺の開発が進むのか。

答 公共事業は、段階を踏みながら進める必要がある。

問 近鉄の東西にまたがる地下道はどんな形になるのか。

答 市が描く全体の絵を基に近鉄が最終判断する。

問 ニンテンドーミュージアムのオープンに合わせて暫定的に整備できないのか。

答 できることから確実に形にしていく視点で取り組む。

# 一般質問

## 共産党議員団

やま ざき たすく  
**山崎 匡** 議員



駅やバス停に行くまでに困難を抱えている人に対して、どう対処するのか

**答弁** 公共交通で一定のサービスは提供できている

**問** 移動が円滑にできることは自治体の魅力であり、住民の生活向上につながり、出かけやすくすることで健康寿命が延び、医療費の削減にもつながる。単に移動困難者だけの対策にとどまらず、子ども連れの保護者やけがをした人など、一時的に移動が制約される人を支えるという意味で、市が公共の力を発揮するべきだがどう受け止めているのか。

**答【都市整備部長】** 本市は、JR奈良線、近鉄京都線、京阪宇治線、京都市営地下鉄東西線の4本の鉄道が都市公共交通の骨格を形成し、14の駅と路線バスも複数路線があり、駅とバス停の徒歩圏内に人口の9割が

住んでいる。タクシーの運行もあり、公共交通に恵まれた都市であると考えている。

**問** 駅やバス停に行くまでに困難を抱えている人に対するの対処はどうするのか。

**答【同部長】** 公共交通で一定のサービスは提供できている。

**問** 公共交通は充実しているが、移動困難者がいるところにはどう手を差し伸べるのか。生活向上のため福祉の増進を図ることは自治体の第一義的な目的と地方自治法にある。なぜそれができないのかがいま問われている。地域で行ったヒアリングでは、移動に困難を抱えている当事者本人から話を聞いたのか。

**答【同部長】** 高齢者の状況を把握している地域包括支援センターなどに意見を聞いた。

**問** 今の答弁では、当事者には話を聞いていないということだ。



## 共産党議員団

たに がみ はる ひこ  
**谷上 晴彦** 議員



天ヶ瀬ダム1500トン放流で旧志津川発電所は浸水しないのか

**答弁** 地下1階部分まで浸水するが、特段の影響はない

**問** 2022年に出された天ヶ瀬ダム周辺の周遊観光推進に係る調査業務報告書で、旧志津川発電所の利活用が検討されているが、市の考えは。

**答【産業観光部長】** 耐震改修など一定規模の投資が想定されることから、慎重に検討を進める必要がある。

**問** 天ヶ瀬ダム本体とトンネルを合わせて1500トン放流すると、宇治川の水面は旧志津川発電所地下1階のレンガ造りのところまで到達するのではないかと。

**答【理事】** 放流時には地下1階部分まで水位が上がるが、建物への特段の影響はないと認識している。

**問** 地下1階部分が浸水するだけでなく、水面が複雑に波を打つことで建物は打撃を受ける。このような建

物は危険であり、集客施設にするべきではない。

有機フッ素化合物（PFOS等）  
宇治市の水道水の検査結果は

**答弁** いずれも国の基準を下回っている

**問** 黄檗の宇治駐屯地にある1つの泡消火設備専用水槽で、PFOS等が基準値の17万4000倍もの数値になっている。PFOS等を含む泡消火薬剤はいつから保存され、どう使用され、現在の状況はどうか。安全に処理が行われたか、市は確認を行ったのか。

**答【総務・市民協働部長】** 近畿中部防衛局に確認したところ、令和元年度末時点で、PFOS等を含む泡消火薬剤は保有しておらず、これまでこの水槽を使用した訓練は実施していない。水槽内のPFOS等の処分は令和4年度末に適切に対応したと聞いている。

**問** 市民が飲用する水道水の水質検査の結果は。

**答【上下水道部長】** 宇治浄水場は令和2年度から毎年検査し、昨年度は33ng/L※であった。他の浄水場は今年8月に検査し、いずれも国の基準を下回っている。

※ng（ナノグラム）：重さの単位。

1ナノグラムは1グラムの10億分の1。

## 共産党議員団

さか もと ゆう こ  
**坂本 優子** 議員



### 水道料金の減免など消費物価高騰対策を

**答弁** さらなる対策や支援を検討していく

**問** 生鮮食品や工事資材、電気・ガス・水道料金、ガソリン価格などの高騰が止まらない。物価高騰による市民生活への影響を市はどう見ているのか。

**答**【政策企画部長】 原油価格の高騰や円安の長期化など先行きが不透明で、依然厳しい状況が続いている。

**問** ゼロゼロ融資の返済が本格化し、倒産した企業も増えている。市内事業者の実態はどうなのか。

**答**【産業観光部長】 倒産、廃業の数は市として把握できない。多くの業種で実績が改善している一方、原材料費や人件費の高騰等の影響から、今後の景気の悪化を見込む事業者もあり、先行きが見通せない状況だ。

**問** 水道料金基本料の半額減免や給食費の無償化など、消費を喚起させる対策を求めますが、どうか。

**答**【政策企画部長】 ニーズ等の把握に努め、実情に応じたさらなる対策や支援を検討していく。

### 介護保険、在宅も施設入所も厳しく 老老介護に

**答弁** 介護保険法で定められており独自変更は難しい

**問** 2020年度の介護サービス利用者数は認定者数に対して71.4%で、今後も増えると推察される。サービス利用料の負担から限度額まで利用できない世帯も数多くあり、高齢者が高齢者を介護せざるを得ない厳しい状況になっている。市は把握しているのか。

**答**【健康長寿部長】 介護サービス利用料の負担割合等は介護保険法で定められており、独自変更は難しい。

**問** 現在の特別養護老人ホームの月額費用と入所率は。

**答**【同部長】 要介護3、自己負担1割の多床室利用で約9万2千円である。入所状況は定員に達している。

**問** 有料老人ホームは費用が高くとても入所できない。新たな特別養護老人ホームの建設が必要だ。

## 公明党議員団

とり い すすむ  
**鳥居 進** 議員



### 小・中学生への献血教育の推進は

**答弁** 血液の大切さや働きを学習することが、献血協力にもつながると考える

**問** 少子化の影響で献血人口が減少しており、特に若い世代の減少が顕著である。国は、小・中学校での献血推進活動を基本方針の一つとして明記している。府内では高校生に配布する献血のハンドブックを中学生にも配布することを決定した自治体もある。小・中学生への献血教育に対する本市の考えは。

**答**【教育部長】 小・中学校では、学習指導要領に基づき理科の授業で生命を維持する働きとして血液について学んでいる。また、中学校の保健体育では、健康を守る社会の取組として健診や予防接種の大切さを学んでいる。血液の大切さや働きを学習することが、卒業

後の献血協力にもつながるものと考えている。

### スポーツ振興として パブリックビューイングの取組を

**答弁** 多くの市民がスポーツを楽しめる機会を増やす手法を検討していきたい

**問** コロナ感染拡大が収束し、アフターコロナとしてスポーツ振興が活発に行える環境が整いつつある。スポーツ振興に対する本市の今後の考えは。

**答**【市長】 スポーツは気軽に楽しむ活動でありながら、地域の絆の強化、観光や産業への好影響を及ぼすなど、まちづくりにおいて重要な役割を担っていることから、スポーツ振興に積極的に取り組んでいく。

**問** 高校野球府大会決勝戦は宇治対決となり市庁舎1階ロビーにテレビ中継の観戦スペースが設置された。女子サッカーワールドカップの時はなかったが、市にゆかりのある選手が出場する場合などは、パブリックビューイングの取組を積極的に進めていくべきでは。

**答**【産業観光部長】 多くの市民が、スポーツを通じて市への愛着を育み、スポーツを楽しみ、親しまれる機会を増やせるよう、様々な手法を検討していきたい。

# 一般質問

## うじ未来

はっとり ただし  
**服部 正** 議員



### 交通渋滞が課題の中宇治周辺の道路整備は

**答弁** 地域のさらなる発展につながる周辺道路を含めたまちづくりを検討していく

**問** 中宇治周辺道路は交通渋滞が大きな課題である。ニンテンドーミュージアムやかわまちづくり計画などの取組により、今後、本市の交流人口は増加が見込まれる。中宇治周辺の道路整備の進捗状況や今後の取組は。

**答** 【建設部長】 府道宇治淀線では、府が、府道向島宇治線バイパス道路との交差点改良や宇治橋西詰からJR宇治駅付近までの無電柱化事業に取り組んでいる。市道宇治白川線では、本市が市道下居大久保線との交差点の交通渋滞緩和のため、大久保方面への左折レーンを延伸する事業を行うこととしており、今年度は折居川の暗渠化工事に着手する予定だ。今後、道路交通

## 共産党議員団

おお かわ なお ゆき  
**大河 直幸** 議員



### 自校方式とそん色のない給食センターの給食を実施するには何が必要か

**答弁** 小学校で積み上げてきた成果をもとに、責任を持って安全でおいしい給食を提供する

**問** 2026年4月から開始としている中学校給食について、市教委は給食センターで自校方式の小学校給食とそん色のない給食を提供できるとしている。給食センターを運用する上で、何が必要と考えているか。

**答** 【教育部長】 給食センターでは、今までと同様に栄養士、調理員等を中心に献立の作成や物資選定等を行い、これまで小学校で積み上げてきた成果をもとに、責任を持って安全でおいしい給食を提供していく。

**問** 今から給食センターの設計が始まるが、運営と設計に市の給食調理員の意見を反映させるべきだ。

**答** 【同部長】 学校給食の運営には、現場調理員や栄養

士の見聞も聞きながら検討を進めてきた。給食センターの運営も、児童・生徒にとってよりよい給食を実現するため、必要に応じ意見を聞いていきたい。

### 高齢者の健康寿命延伸に向けた本市の取組は

**答弁** 幅広く高齢者が参加できる取組や健康意識向上の取組を行っている

**問** 超高齢社会で要介護者数が増え、介護従事者の人材不足や介護費用の増大などは市の大きな課題となる。高齢者ができる限り要介護状態にならないよう、健康寿命延伸に向けた取組が重要であり、若年層に対する取組も有効である。本市の取組は。

**答** 【健康長寿部長】 高齢者が社会参画などを通じて、地域や家庭の中で生きがいや役割を持って生活できることが重要であり、市が実施する介護予防教室だけでなく、教室終了後も、地域住民が自主的な活動を行えるように専門職を派遣するなど、幅広く高齢者が参加できる取組を推進している。また、将来的な要介護・要支援の認定率を下げるためには、若年層など各世代における健康意識向上の取組が必要であり、全ての世代を対象として、ウォーキングマップを作成した。

士の見聞も聞きながら検討を進めてきた。給食センターの運営も、児童・生徒にとってよりよい給食を実現するため、必要に応じ意見を聞いていきたい。

### 城南勤労者福祉会館は市民にとって必要な施設だ 市の考えは

**答弁** 宇治市民、近隣市町の住民に一定の役割を果たしている

**問** 城南勤労者福祉会館は多くの市民が利用しており、なくなったら困ると不安の声がある。府の検討状況は。

**答** 【産業観光部長】 府の包括外部監査において、譲渡、廃止を検討するべきとの指摘があり、府は検討委員会で施設の今後の在り方を検討している。昨年10月に、施設の在り方や利用者アンケートの実施結果に関する中間報告が行われて以降、委員会は開催されていない。

**問** 地域のサークル活動などに利用され、宇治市民にとって必要な公共施設だ。市の考えは。

**答** 【同部長】 地域住民、団体利用が増加しており、宇治市民、近隣市町の住民に一定役割を果たしている。

**問** 宇治市として必要な施設だ。府の施設として存続せよと、府に対し意見すべきだ。

## 無会派

さ さ き ま ゆ み  
佐々木 真由美 議員



### 会計年度任用職員の処遇改善につながる取組を

**答弁** 改正法の趣旨に沿った形で検討していきたい

**問** 地方自治法改正により会計年度任用職員に勤勉手当が支給可能となる。条例改正が必要だが提案時期は。

**答**【市長公室長】 法改正の施行日である令和6年4月1日に向けて検討を進める。

**問** 勤勉手当は一律ではないことから会計年度任用職員も今後は人事評価の対象となるのか。

**答**【同公室長】 各職員の勤務状況に応じて支給することが基本となるため、実態に応じた対応が必要となってくる。法改正の趣旨に沿った形で検討していきたい。

**問** 会計年度任用職員がいなければ行政の仕事は回らない。処遇改善を進めることを強く要望する。

## 自民党議員団

にし かわ やす し  
西川 康史 議員



### 農業者支援や農地を守る施策の考えは

**答弁** 施策のさらなる充実・強化に全力で取り組む

**問** 全国的に高齢化社会の進展や後継者不足により、農業者の減少が懸念されている。本市では安田町地区での産業立地計画に伴い、多くの農地が減少し、将来に不安を感じている方もいる。農業者が将来にわたり農業を続けていく後押しとなる支援や農地を守り続けられる施策の充実が必要と考えるが、市の考えは。

**答**【副市長】 本市は新たな工業用地の確保に向けた取組を進めているが、今年度の農業振興関係予算は令和3年度の約2倍に増額し、良質米の生産奨励等の新たな対策を開始し、農業振興施策の充実・強化に努めている。また、農地ごとの10年後の担い手をあらかじめ想定しておく目標地図を盛り込んだ地域計画の策定

### 中宇治における観光課題の解決は

**答弁** さまざまな手段を検討していく

**問** JR宇治駅前のトイレが撤去されたことで困っている方が多くいる。公共施設であるゆめりあうじ内にトイレがあるが、施設の入口に使用できるという案内もない。もっと丁寧な対応が必要ではないか。

**答**【産業観光部長】 観光案内所での案内や施設の入口での表示など、観光客にとって利用しやすくなる手法を検討していく。

**問** 今年度中に完成を予定しているニンテンドーミュージアムのオープンは、宇治を訪れる人を爆発的に増加させる大きなチャンスであるが、観光拠点である中宇治と小倉地域をつなぐバス路線が1本もない。交通手段の手立てが必須と考えるが市の考えは。

**答**【同部長】 小倉地域と中宇治地域との周遊性を向上させる取組が必要であると考えており、交通事業者をはじめとした民間事業者とも協議しながら、さまざまな手段を検討していきたい。

に取り組むなど、今後も市の農業を支える施策のさらなる充実・強化に全力で取り組む。

### 伊勢田2号水路の流下能力は十分か

**答弁** 雨水排除計画における10年確率の降雨※において、流下能力は確保できている

**問** 伊勢田2号水路周辺は溢水などが頻発して浸水被害が発生していたが、雨水貯留施設などの整備により大きな災害はなくなった。しかし、府道八幡宇治線より南側の地域では、近年、田畑が宅地化され、環境が変わってきた。豪雨災害を経験した地域の方は不安を抱えておられる。伊勢田2号水路の流下能力は十分か。

**答**【建設部長】 当該流域には、伊勢田小学校に降った雨をグラウンドにためる貯留施設のほか、公共下水道洛南処理区雨水排除計画に基づき同校のグラウンド地下に雨水地下貯留施設を整備した。また、宅地等の開発では、開発事業ガイドラインにより雨水貯留施設や浸透ますなどが整備され、雨水排除計画における10年確率の降雨において、流下能力は確保できている。

※10年確率降雨：10年に1回起こると考えられる大雨のこと。本市においては、例えば1時間降雨量であれば63.5mm。

# 一般質問

うじ未来

いま がわ み や  
**今川 美也** 議員



## 小・中学校における熱中症対策は

**答弁** 熱中症予防運動指針に基づき、活動の判断をしている

**問** 令和5年度8月末時点で、本市児童・生徒7人が熱中症により救急搬送されている。小・中学校ではどのような熱中症対策を講じているのか。

**答** 【教育部長】 体育の授業、部活動を行う際、活動前にWBGT値※を測定し、その数値が31以上の場合には原則運動禁止とするなど、公益財団日本スポーツ協会の熱中症予防運動指針に基づき、活動の判断をしている。また、教員が子どもたちに声をかけ、その状況把握に努め、小まめな休憩や水分補給など暑さ対策を行っている。

**問** 熱中症対策ガイドライン作成の現在の状況は。

**答** 【同部長】 改めて本年8月にガイドラインを作成し、

各学校に周知徹底を行った。

※暑さ指数(WBGT)：人間の熱バランスに影響の大きい気温、湿度、輻射熱の、3つを取り入れた温度の指標のこと

## 地域少子化対策重点推進交付金の活用は

**答弁** 交付金の具体的な活用には至っていない

**問** 内閣府では、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用の補助を行う自治体を支援する結婚新生活支援事業を展開しており、府下でも、この地域少子化対策重点推進交付金を活用し事業を実施している自治体がある。本市の取組状況と今後の方向性は。

**答** 【政策企画部長】 交付金の具体的な活用には至っていないが、府が運営するきょうと婚活応援センターと連携した情報提供等を行い、市役所を婚活会場に提供している。今後は、結婚支援に対するニーズ等を把握し、府と連携した支援に引き続き取り組む。

**問** 少子化対策は、国の役割が非常に大きいですが、本来国がやるべきことであっても、地方自治体から積極的に取組を進め、その動きで国を突き動かしていくくらいの気持ちで少子化対策に取り組んでほしい。

京都宇治党・蒼の会議員団

かな が さき ひで あき  
**金ヶ崎 秀明** 議員



## 超少子高齢化社会を支える人財育成の在り方に対する考えは

**答弁** 子ども一人一人の持つ能力や可能性を最大限伸ばせるよう全力で取り組んでいく

**問** 今後、大変厳しい超少子高齢化社会を支えていく子どもや若者に対する支援施策は、所得制限は行わず、公平・平等に行う必要があると考えるが、市の考えは。

**答** 【福祉こども部長】 所得状況等に配慮しつつ、サービスを受ける人に一定の負担は必要であると考えため、現時点では子どもにかかる医療費や保育料等の一律無償化は考えていない。市としては、今後の国の動きを注視しつつ必要な経済的支援を検討していく。

**問** 人の財である人財の育成の在り方に対する市長の理念、信念、考え方は。

**答** 【市長】 子育て世帯に対する経済的支援だけでなく、

子ども一人一人の持つ能力や可能性を最大限伸ばせるよう、さまざまな体験や経験ができる環境をつくること、制度や仕組みできめ細かく子育てを支援すること、地域で子どもの育ちを支援する機運を醸成することが何よりも重要であると考えている。今後も、国、府と連携をしながら、子育て・子育て支援に全力で取り組んでいく。

## 体育館の空調施設整備を進めるべきでは

**答弁** 市内小・中学校全体として計画的な検討が必要である

**問** 気温35度以上の猛暑日の体育館での活動は、いつか事故が起こるのではないかと心配する。体育館は避難施設にも指定されている。猛暑が通常の気象になりつつある中、大きな財源が必要となるが、予算を伴う実施計画を立て、空調施設整備を進めるべきでは。

**答** 【教育部長】 体育館は災害時等の避難所となっていることから、空調設備の設置について、市内の小・中学校全体として、予算規模等も含め、計画的な検討が必要であると考えている。

## 日本維新の会議員団

あき づき しん じ  
**秋月 新治** 議員



### 山本古墳付近の雨水管理計画の進捗状況は

**答弁** 防災対策を含めた保存の基本方針や整備方針などの検討を進めている

**問** 大吉山及び山本古墳付近の雨水が愛児園の北東側付近の谷あいに入流し、下側の住居に浸水している。雨水及び土砂災害への対応が必要であるが、市の対応は。

**答【都市整備部長】** 名勝宇治山の雨水対策は、令和2年度に、平成30年の豪雨により発生した小規模な崩落箇所への補強、令和3年度に住宅に近接している箇所への落石防護ネットの設置や危険木伐採などの安全対策を実施した。

**問** 市は、二子山古墳から大吉山、朝日山にかけての一带の保存活用計画を作成する中で雨水対策も検討しているが、雨水管理計画による対策の進捗状況は。

**答【同部長】** 名勝宇治山保存活用計画は、関係法令や植生の調査などを実施し、調査結果をもとに課題の抽出を行い、令和4年12月に立ち上げた有識者による検討委員会に意見を聞き、防災対策を含めた保存の基本方針や整備方針などの検討を進めている。

### 大吉山風致公園の倒木 今後の対応計画は

**答弁** 樹木医など専門家の助言のもと、現在も範囲を広げ点検を行っている

**問** 6月27日に、大吉山風致公園で、関西電力株式会社の電線を巻き込む倒木が発生した。その際の市の早急な対応に感謝するが、作業範囲が広く、いまだに作業が完了していない部分がある。今後の計画は。

**答【都市整備部長】** 安全確保のため倒木の除去を実施するとともに、周辺の樹木の状況について、樹木医など専門家の助言のもと、将来、倒木の可能性のある樹木の伐採を実施した。現在も範囲を広げ点検を行っている。大吉山風致公園を含む名勝宇治山の保存活用計画は、植生調査などを実施し、防災対策を含めた保存の基本方針や整備方針などの検討を進めている。

## 共産党議員団

とく なが み き  
**徳永 未来** 議員



### LGBTQの方の人権を守るためにもパートナーシップ制度の導入を

**答弁** 制度について、引き続き十分に研究していく

**問** 東日本大震災の発生時に、災害時の配慮について、LGBTQの方からさまざまな相談があったと聞く。高齢者や障がいのある人達に加えてLGBTQの方への配慮も宇治市地域防災計画に盛り込むべきでは。

**答【危機管理監】** 計画に具体的な記載はないものの、必要に応じて改定を検討する。

**問** 同居して生計を共にしていても家族として認められないLGBTQの方の人権を守るためにも、パートナーシップ制度の導入を行うべきでは。

**答【人権環境部長】** 引き続き制度の研究をしていく。

**問** 自治体が同性カップルの子どもも家族として公認するファミリーシップ制度の導入も徐々に広がり始めて

いる。さまざまな家族の形がある中、同制度の検討も必要ではないか。

**答【同部長】** 当事者やその家族が置かれている状況把握に努め、他の自治体の導入事例などを参考に調査研究に努めていく。

### 住宅リフォーム助成で、地域循環型の支援を

**答弁** ZEH※の補助制度を設けている

**問** 太陽光発電システムについて、蓄電池との同時設置に対する補助金制度があるが、国が設置目標を掲げるHEMS※との同時設置に対しても支援を行うべきだ。

**答【人権環境部長】** HEMSは家庭での省エネの取組が期待できるが、本市では停電時や夜間にも電気を使用できる蓄電池の同時設置を補助要件にしている。

**問** 住宅リフォーム助成を行えば、宇治市に長く住んでもらえる。地域循環型の支援を行うべきだ。

**答【同部長】** 本市では、ZEHの基準に該当する住宅の購入や改修に対する補助制度を設けている。

※ZEH（ゼッチ）：エネルギー消費量の収支ゼロを目指した住宅

※HEMS（ヘムス）：住宅のエネルギー管理システム

# 一般質問

## 自民党議員団

ほり あき と  
**堀 明人** 議員



### 宇治川花火大会復活開催に 前向きな検討を

**答弁** どういう形で開催できるのかを含め研究を進めたい

**問** 宇治川花火大会は昭和36年から開催され、平成25年の開催を最後に完全中止となった。明石や福知山花火大会の事故などもあり、開催環境は厳しいとされてきたが、10年が経過し状況が変わってきた。新しくできた歴史公園を観覧場所にし、費用面ではクラウドファンディングという手法もある。市長の府や京都府警との強いパイプを活かし、新たな枠組みでの実行委員会の設置のもとで、復活開催を前向きに進めては。

**答【市長】** 花火大会には万全の安全対策が求められ、観覧場所が狭く人命に関わる事故の危険性が高いことや緊急車両通行路の確保が難しく、市民生活に重大な

## 共産党議員団

みや もと しげ お  
**宮本 繁夫** 議員



### 14億円もの工事の設計図書における確認はどのようにしているのか

**答弁** 規模の大きい重要な事業は部長、副部長もチェックしていく必要がある

**問** 堀池地域の雨水貯留施設整備工事が設計ミスなどで中断し、新たな設計変更に3000万円を要する。また、源氏物語ミュージアム空調機器改修工事では工期の遅延による仮設の空調機設置に2000万円を要した。なぜ、こうしたことが頻発するのか。

**答【建設部長】** 雨水貯留施設整備は推進機械が府の流域下水道管に接触したこと、また、ミュージアムは社会情勢の影響で熱源機の製作期間が延長となったことなどによる。今回の事象を踏まえ、設計業務の成果や地下埋設物の確認をよりの確に行うとともに工事受注者による工程管理等について適正な執行に努める。

影響を与える恐れがあることから、これまでと同様の場所、規模での実施は困難である。新たな仕組みでの花火大会の開催も慎重に検討を行う必要があり、今後どういう形で開催できるのかを含め、研究を進めたい。

### 京阪三室戸駅周辺の宇治五ヶ庄線 安全対策は

**答弁** 道路拡幅整備に取り組み、事業用地取得の協議を進めている

**問** 京阪三室戸駅の踏切を中心とした交差点は多くの自動車や自転車、歩行者が通行し非常に危険だ。交差点の拡幅や信号で規制をするなどの安全対策が必要では。

**答【建設部長】** 現在、京阪三室戸駅より南側約80mの区間の道路拡幅整備に取り組んでおり、京阪電鉄と事業用地の取得の協議を進めている。

**問** 宇治五ヶ庄線は近くにスーパーもあり利用頻度の高い道であるが、電柱が多く車の離合も困難と聞く。この電柱を地下に埋めて無電柱化をできないのか。

**答【同部長】** 当該道路には既に多くのライフラインが埋設されており、新たな電気通信施設等の整備は困難であることから、道路拡幅整備を進めていきたい。

**問** 委託した成果物（設計図書）から、地下8mを掘削したら流域下水道管に接触すると気づかないのか。成果物の検証などの事務決裁はどうなっているのか。

**答【同部長】** 工事発注に係る工事設計書作成等は建設部の課長決裁で、予算執行は上下水道管理者の市長だ。

**問** 雨水貯留施設整備工事は14億円もの工事だ。部長は設計図書の確認をしていなかったのか。

**答【同部長】** 規模の大きい重要な事業は、部長、副部長もしっかりチェックしていく必要があると考える。

### 南小倉小の跡地は売却ではなく、保護者らの第2グラウンドなどの要望に応えるべき

**答弁** 宇治のまち全体が活性化する跡地活用となるよう、取り組んでいきたい

**問** 西小倉地域小中一貫校整備事業において、南小倉小は第2グラウンドとして残してほしいとの要望が出されているが、住宅地として売却しようとしている。保護者の心配について真剣に応えるべきではないか。

**答【政策企画部長】** 西小倉地域は言うまでもなく、宇治のまち全体が活性化する跡地活用となるよう、12月の基本方針策定に向けて取り組んでいきたい。

## 常任委員会行政視察報告

### 総務常任委員会

日程：8月28日～29日

◆視察先・視察項目

【富山県高岡市】 ● 消防指令センターの共同運用について

【石川県金沢市】 ● 金沢市デジタル戦略2.0について



### 文教・福祉常任委員会

日程：8月21日～22日

◆視察先・視察項目

【神奈川県大和市】 ● おひとり様などの終活支援事業について

【東京都東大和市】 ● 学校給食センターについて



### 産業・人権環境常任委員会

日程：8月29日～30日

◆視察先・視察項目

【富山県氷見市】 ● SDGs 未来都市について

【福井県越前市】 ● 紫式部プロジェクト推進協議会について



### 建設・水道常任委員会

日程：7月27日～28日

◆視察先・視察項目

【広島県呉市】 ● 次世代モビリティ導入に向けた交通社会実験について

【広島県福山市】 ● AIを活用した市道点検・補修について



### 市町村議会広報研修会

8月23日「伝わる議会報の編集ポイント」

講師：金井 茂樹氏



読みやすく分かりやすい  
紙面づくりを目指します。  
- 広報委員会委員 -

ANAクラウンプラザ  
ホテル京都にて

### 議員茶道講習会

議員自らお茶に対する知識を深め、お茶の作法を習得することを目的に、議員茶道講習会を9月15日に開催しました。

市役所7階第3応接室（茶室）にて、宇治市茶道連盟から講師をお招きし、お茶のいただき方（抹茶、お薄）を学びました。

宇治市には、「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」があります。

## 虚礼廃止のお願い

政治家（候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者）の寄附は罰則をもって禁止されています。有権者が勧誘・要求することも禁止されています。

また、選挙区内で、年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆を除く）を出すことも禁止されています。

市民・各団体の皆さんには、ご理解をお願いいたします。

## 議会をご覧ください

### 本会議の傍聴について

議会棟4階の傍聴席入り口で、住所、氏名を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ、資料を取って議場傍聴席にお入りください。

### 委員会等の傍聴について

当日、議会事務局で傍聴申込書に住所、氏名、傍聴を希望する案件名を記入して委員長・議長に申し込みをしてください。委員長・議長は原則として許可し、「傍聴許可証」を交付します。開会予定時刻の30分前で定員(第1・第2委員会室は10人、第3委員会室は20人)を超える場合は抽選、超えない場合は先着順に入っていただけます。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。  
(電話：0774-20-8747)



## 議会の動画 配信中

宇治市議会では、本会議や常任委員会等をインターネットで動画配信しております。生中継や録画配信は、市議会ホームページの「議会中継」をご覧ください。



## ホームページからの閲覧方法

議会での活発な議論が  
リアルタイムでご覧いただけます!

市議会ホームページからは以下のアクセス方法で議会中継をご覧いただけます。



- ① 宇治市議会トップページ
- ② 左側のバナー 上から二つ目「議会中継」をクリック

※宇治市議会トップページ最下部の公開用スケジュールからもアクセスできます。

## 次回定例会のお知らせ 12月1日~12月25日 開催予定

### 令和5年 12月

日	月	火	水	木	金	土
	11/20	21	22	23	24 議会運営委員会	25
26	27	28	29	30 議会運営委員会 請願提出締切	12/1 本会議 (開会・提案説明等)	2
3	4	5 議会運営委員会 本会議・全員協議会	6	7	8 本会議(一般質問)	9
10	11 本会議(一般質問)	12	13 予備日	14 常任委員会	15	16
17	18 常任委員会	19	20	21	22 議会運営委員会	23
24	25 本会議(閉会)	26	27	28	29	30

最新の情報は市議会ホームページにてご確認ください。